



認 定 書

国住指第 6609 号
平成 14 年 9 月 5 日

因幡電機産業株式会社
代表取締役社長 出口 健 様

国土交通大臣 林 寛子



下記の構造方法又は建築材料については、建築基準法第 68 条の 26 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法施行令第 129 条の 2 の 5 第 1 項第七号ハ[防火区画貫通部 1 時間遮炎性能]の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号
PS060WL-0027
2. 認定をした構造方法又は建築材料の名称
給・排水管・ケーブル/未加硫ゴム・ポリオレフィン混入炭酸カルシウム充てん/壁耐火構造/貫通部分（中空壁を除く）
3. 認定をした構造方法又は建築材料の内容
別添の通り

(別添)

1. 構造名

給・排水管・ケーブル／未加硫ゴム・ポリホレフィン混入炭酸カルシウム充てん／壁耐火構造／貫通部分
(中空壁を除く)

2. 寸法及び形状等

(寸法単位：mm)

項 目	申 請 構 造
開 口 部	(形状) 円形 (面積) 0.0201 m ² 以下 (φ0.160m以下)
占 積 率 (開口面積に対する給・排水管・ ケーブル断面積の総合計の割合)	61.31%以下
貫通する壁の構造等	コンクリート、厚さ 100 以上

(別添-1)

3. 材料構成

(寸法単位：mm)

項目		申請構造	
給 ・ 排 水 管 等	銅管	規格	JIS H 3300
		外径	53.98 以下
		厚さ	2.4 以下
	鋼管	規格	JIS G 3452, 3454, 3442
		外径	53.98 以下
		厚さ	2.4 以下
	ステンレス鋼管	規格	JIS G 3448, 3459
		外径	53.98 以下
		厚さ	2.4 以下
	可とうポリエチレン管	外径	35.0 以下
		厚さ	1.0 以下
	可とう塩化ビニル管	外径	35.0 以下
		厚さ	1.0 以下
	硬質塩化ビニル管	規格	JIS K 6741, 6742, 6776
外径		32.0 以下	
	厚さ	3.1 以下	
被覆銅管	規格*1 管	JIS H 3300	
	外径	96.0 以下	
	厚さ 管	2.4 以下	
	被覆	20.0 以下	
被覆鋼管	規格*1 管	JIS G 3452, 3454, 3442	
	外径	96.0 以下	
	厚さ 管	2.4 以下	
	被覆	20.0 以下	
被覆ステンレス鋼管	規格*1 管	JIS G 3448, 3459	
	外径	96.0 以下	
	厚さ 管	2.4 以下	
	被覆	20.0 以下	
被覆可とうポリエチレン管	外径	47.0 以下	
	厚さ 管	1.0 以下	
	被覆	6.0 以下	
被覆可とう塩化ビニル管	外径	47.0 以下	
	厚さ 管	1.0 以下	
	被覆	6.0 以下	
被覆硬質塩化ビニル管	規格*1 管	JIS K 6741, 6742, 6776	
	外径	54.0 以下	
	厚さ 管	3.1 以下	
	被覆	10.0 以下	
ケーブル		規格	JIS C 3605, 3606, 3307, 3401, 3342, 3312
		外径	25.0 以下 (平形は断面積が 491mm ² 以下のもの)
		導体の総断面積	114mm ² 以下 (1本あたり)
防火措置材料	未加硫ゴム・ポリオレフィン 混入炭酸カルシウム*2	密度	1.4g/cm ³
		組成 (質量%)	
		使用量	充てん高さ：40 以上
	金具	材質	鋼板
厚さ		1.0 以上	
高さ		40 以上	

*1：被覆を除く素管の規格を示す。

*2：未加硫ゴム・ポリオレフィン混入炭酸カルシウム：以下「耐熱シール材」という。

4. 構造説明図

構造説明図を図1に示す。

(寸法単位：mm)

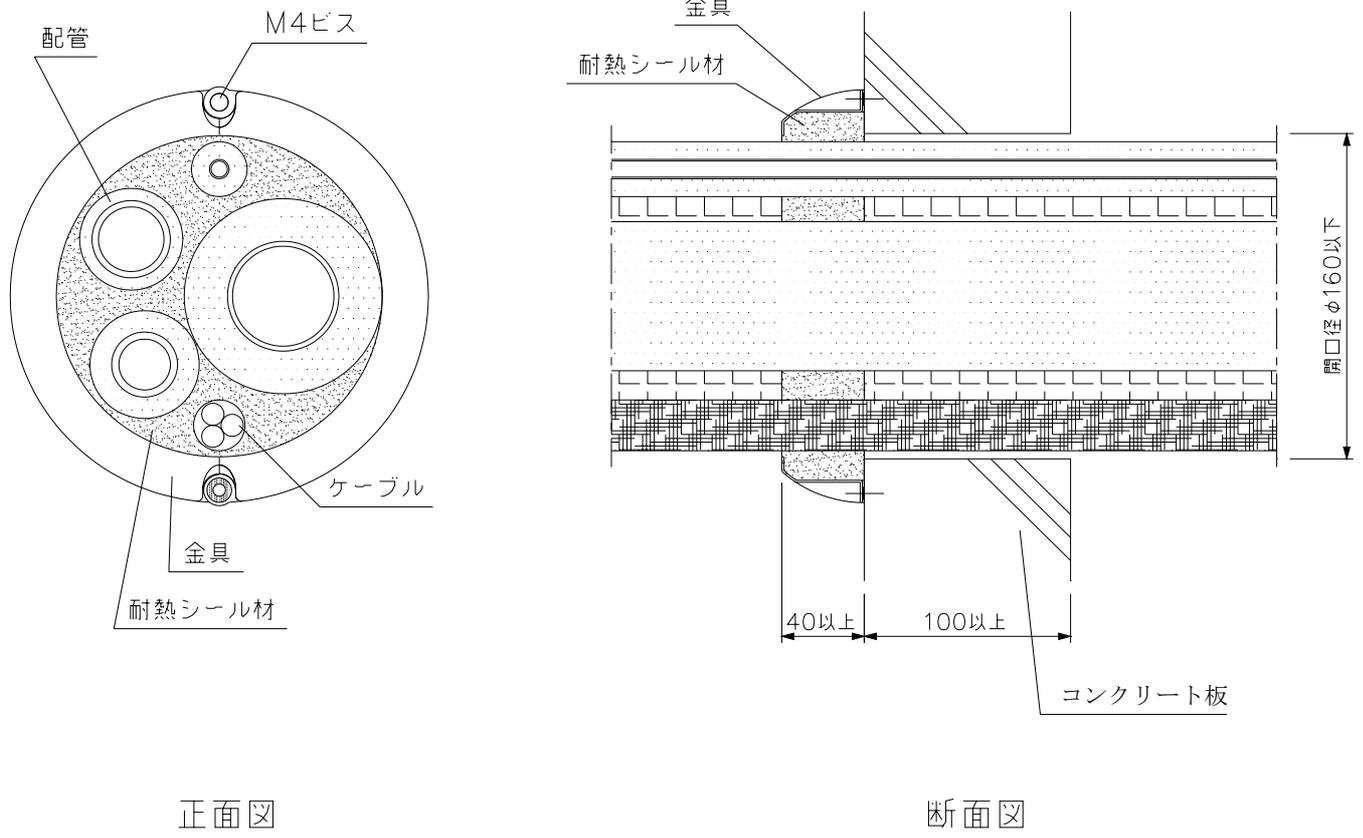
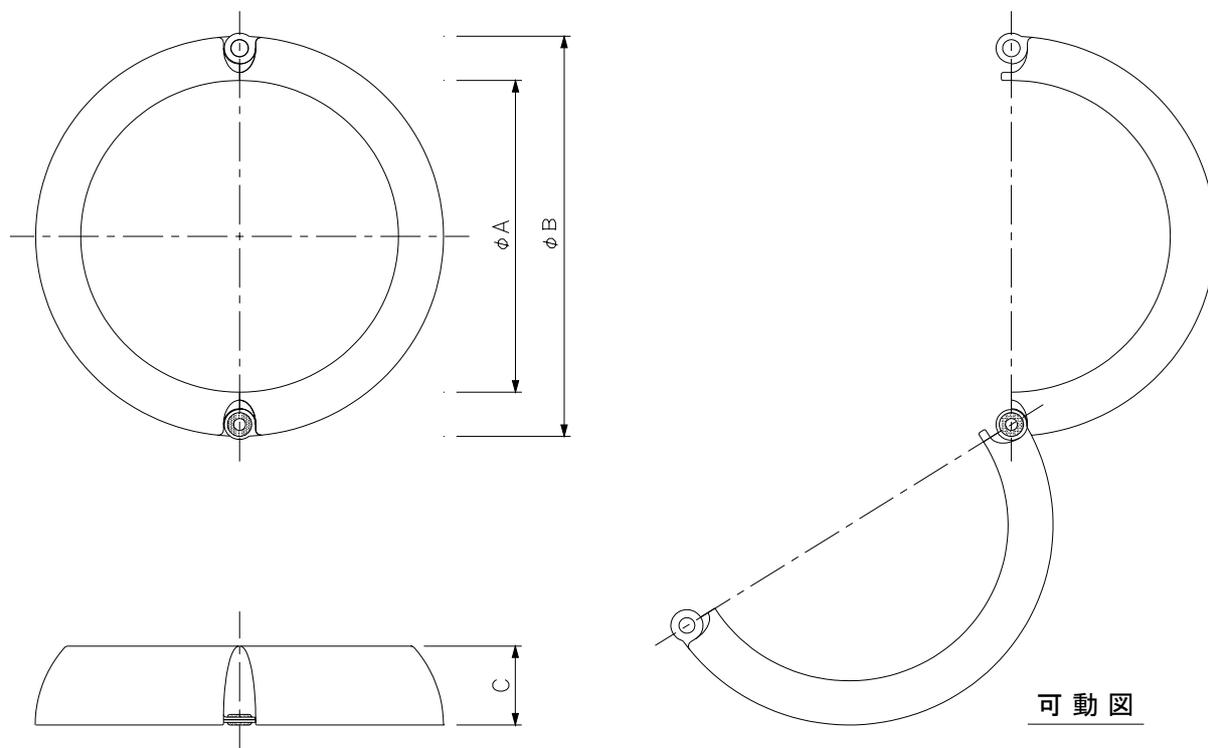


図1 構造説明図

注) 寸法は3のとおり

金具等の詳細構造

(寸法単位：mm)



呼び径	適合開口径	金具内径 φ A	金具外径 φ B	金具高さ C
50	φ 60 以下	φ 57	φ 102	40 以上
75	φ 85 以下	φ 82	φ 127	
100	φ 110 以下	φ 107	φ 152	
125	φ 135 以下	φ 133	φ 178	
150	φ 160 以下	φ 158	φ 203	

注) 寸法は3のとおり

5. 施工方法

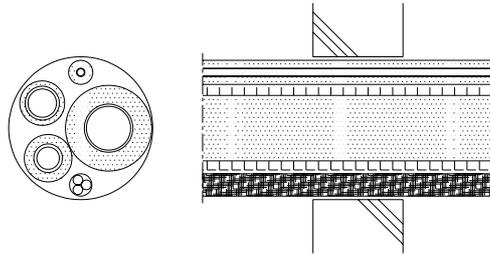
施工手順及び施工図を以下に示す。

① 貫通穴の設定

ボルト管やコアドリル等を用いてφ160mm以下の貫通穴を設ける。

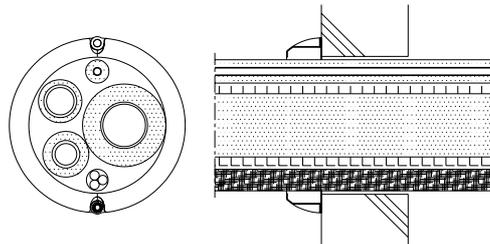
② 配管およびケーブルの設置

配管およびケーブルを設置して支持・固定する。



③ 金具の取付け

金具を開き、配管及びケーブルを金具の中に入れて込んでビス固定する。



④ 耐熱シール材の充填・仕上げ

耐熱シール材を全て金具の内部に充填し、隙間が無く、面一であることを確認し、脱落しないように仕上げる。

